

政治学特殊講義Ⅱ

科目ナンバリング POL-308
選択 2単位

山口 航

1. 授業の概要(ねらい)

この講義では、政治学の基本的な概念を応用して、戦後日本の政治外交を中心に分析していく。映像資料を用いつつ、ディスカッションなど、アクティブ・ラーニングを実施する。

2. 授業の到達目標

- 1) 政治学における基本的な知識を有し、幅広い教養と倫理観を身につけて、論点を把握することができる。
- 2) 政治学の多様な問題の本質を分析することができる。
- 3) 政治学の基本的な知識を応用し、現代社会における諸問題に対する将来の指針を見出していくことができる。

3. 成績評価の方法および基準

- 1) 平常点 50%(授業への貢献度など)
- 2) ブック・レポート 20%
- 3) 期末試験 30%(授業内で解説。理解度、論理性、体裁の観点から評価する)

4. 教科書・参考文献

参考文献

筒井清忠 『昭和史講義【戦後篇】』下 ちくま新書、2020年

5. 準備学修の内容

より深く学びたい人は、参考文献(適宜授業中に紹介する)を読むこと。
継続してニュースに接する習慣を身につけること。

6. その他履修上の注意事項

政治学特殊講義Ⅰも受講すると理解が深まる。
受講者の関心や社会の情勢に合わせて、授業計画の変更もあり得る。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 戦後日本政治外交(オンライン授業の予定)
- 【第3回】 佐藤長期政権
- 【第4回】 日韓基本条約
- 【第5回】 全共闘運動・三島事件・連合赤軍事件
- 【第6回】 沖縄返還
- 【第7回】 公害・環境問題の展開
- 【第8回】 原子力・核問題
- 【第9回】 石油危機
- 【第10回】 田中角栄の時代
- 【第11回】 ロン・ヤス関係
- 【第12回】 歴史認識問題
- 【第13回】 国鉄等の民営化と新自由主義のはじまり
- 【第14回】 バブル時代の政治
- 【第15回】 まとめ